

田中まさし全国後援会（茨城県事務所）からのお願い

拝啓 時下、皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、皆さまご承知のことと思いますが、理学療法士を始めとしたリハビリテーション専門職を取り巻く環境が厳しさを増す昨今、我々の必要性および重要性を周知し、将来に渡って我々が活躍できる社会をつくるための組織代表を日本理学療法士協会理事の田中まさし先生にご尽力いただくことになりました。

田中まさし先生は2018年7月に自由民主党より第一次公認を受けておりますが、我々の職域拡大や処遇改善など田中まさし先生の政策を実現するためには、より多くの方の支援・民意が必要です。支援している方が多ければ多いほど、政策を実現しやすくなります。そのため、田中まさし全国後援会として、田中まさし先生の活動を支援してくださる方を広く募集し、政策実現のお手伝いをしたいと考えております。つきましては、下記をご確認され、ご協力いただけますようお願いいたします。

田中まさし先生の政策が実現できなければ、今後、理学療法士およびリハ専門職を取り巻く環境は、より厳しさを増すのは必至です。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- ① 我々リハ専門職の将来を考えた活動を積極的に行っている、日本理学療法士協会の理事である田中まさし先生の活動を、全国の理学療法士で応援することになりました。
- ② 田中まさし先生の具体的な政策については、これまで何度か日本理学療法士協会ニュースに同封されているチラシ等にも記載されていますので是非ご一読ください。
- ③ 田中まさし先生の活動は日本理学療法士協会だけでなく、日本作業療法士協会、日本作業療法士連盟、日本言語聴覚士協会、全国在宅リハビリテーションを考える会など複数の関係団体からも支援を受けています。
- ④ 田中まさし先生の政策を実現するためには多くの支援・民意が必要です。支援者が少ないということは、理学療法士を始めとしたリハ専門職を取り巻く環境が、より厳しいものになることは必至です。小川かつみ先生が参議院議員になられたことで今年度の同時改定では大きな痛手を被らずに済みましたが、田中まさし先生の支援が少なく今後どうなるか分からないというのが現状ですので、田中まさし先生の支援をお願いいたします。
- ⑤ つきましては、後援会会員（応援個人カード、紹介者・応援者）の募集をすることになりましたので、是非、ご理解ご協力ください。
- ⑥ 短い期間で大変恐縮ですが、**3月4日（月）を最終〆切・必着**とさせていただきます。
- ⑦ 紹介者1人当たり最低4名の応援者（リハ専門職以外）の紹介をお願いいたします。
- ⑧ 他団体からの類似の依頼に関しても特に制限なく対応していただいで結構です。
- ⑨ 応援個人カードの裏面に、このような活動が必要な理由が記載されていますので、是非、ご一読いただくとともに、広報媒体としてもご活用ください。

ご不明な点等ございましたら、田中まさし全国後援会茨城県事務所 (toiawase@pt-ibaraki.jp/029-353-8474/河野)宛にご連絡ください。何卒、よろしくお願いいたします。

大変なお願いをしていることは重々承知しています。リハ業界をより良いものにするためには皆さまの協力が必要です。是非、ご理解とご協力くださいますようお願い申し上げます。

2019年1月28日

田中まさし全国後援会茨城県事務所／茨城県理学療法士連盟